

記者資料提供 (2021年11月29日)

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 加藤、大泉

TEL | 078-325-2235 FAX | 078-325-2230 E-mail | info@kiito.jp



City of Design  
KOBE

United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization

Member of the UNESCO  
Creative Cities Network  
since 2008

# KIITO: 未来の世界を創りだす 海洋×エネルギー ソーシャル・イノベーションセミナー開催

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、社会貢献活動の活性化や創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のとおりセミナーを開催いたしますのでご案内いたします。

神戸市には重工業等の産業と、それを支える中小のものづくり企業が集積していることに加え、医療・航空・宇宙・環境・エネルギー、海洋産業など成長分野での産業集積や産業振興、またスタートアップ支援、イノベーション創出などを通して「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現を目指しています。今回のソーシャル・イノベーションセミナーでは、「海洋ロボット」と「超音波テクノロジー」を切り口にした、海洋産業への挑戦について、「水素」と「地域活動」を切り口にした、エネルギー産業への挑戦について次代を担う学生を対象にエネルギー産業と海洋産業を軸に、未来をつくる神戸の企業の挑戦を紹介します。

## 【開催概要】

「未来の世界を創りだす 海洋×エネルギー ソーシャル・イノベーションセミナー」

日時：2021年12月15日(水)、16日(木) セミナー 18:30~20:00 / 交流会・意見交換会 20:00~20:30

会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸 3F KIITO:300

参加：無料

定員：各回30名 (事前申込制・先着順)

対象：大学生、及び一般

お申込み：Webサイト (<https://kiito.jp>) で、11月29日(月)14:00より受付開始。

主催：神戸市、デザイン・クリエイティブセンター神戸

## 【プログラム詳細】



「神戸で、海洋を、考える。」

日時：12月15日(水) セミナー 18:30~20:00 / 交流会・意見交換会 20:00~20:30

- ・神戸市の海洋産業の概要 (神戸市エネルギー政策課 秋田 大介)
- ・神戸発の海洋ロボット (AUV) 北海への挑戦! (川崎重工株式会社 湯浅 鉄二)
- ・神戸初スタートアップ 世界初の超音波テクノロジーが世界の海を解き明かす (株式会社 AquaFusion 取締役 COO 竹内 悟)

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4

開館時間 | 9時~21時 休館日 | 月曜 (祝日または振替休日の場合はその翌日) Web | <https://kiito.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時間やプログラムの内容が変更となる可能性があります。最新情報はWebサイトをご覧ください。

## 「神戸発の海洋ロボット（AUV） 北海への挑戦！」

日本初の潜水艦建造メーカーである川崎重工業は、長年培ってきた水中ビークル技術を応用して、自律型無人潜水機（AUV）の研究を行っており、現在は石油・ガス分野での海底パイプライン検査用 AUV をターゲットに製造が進んでいます。現在、石油・ガス分野での海底パイプライン検査用 AUV の製造に取り組んでいます。2022 年、北海の海底油田設備検査にチャレンジする AUV SPICE-1 の開発や AUV の可能性についてお話しします。



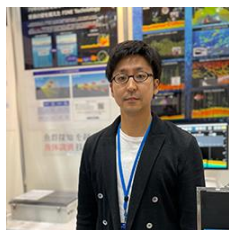
### 【講師プロフィール】

湯浅 鉄二（川崎重工業株式会社 エネルギーソリューション&マリンカンパニー 船舶海洋ディビジョンフェロー（潜水艦・AUV 関連技術担当））

神戸生まれ。大阪大学工学部卒業後、1982 年川崎重工業株式会社に入社し、潜水艦設計部に配属。それ以来現職に至るまで、一貫して潜水艦や潜水艇等の水中機器の開発、設計に従事。

## 「神戸初スタートアップ 世界初の超音波テクノロジーが世界の海を解き明かす」

持続可能な漁業や効率的な養殖の実現に向けて、海・魚が持続可能な世界（Sustainable Oceans）を目指している神戸発の水産テックベンチャー AquaFusion。同社が開発した従来の魚群探知機の 100 倍の分解能力を持つ「魚体識別機」は海中のマイクロプラスチックも捉える事が可能といます。「水中を可視化する世界初の技術」で漁業や養殖はどの様になっていくのか？ AI や IoT 技術も活用した AquaFusion の挑戦についてご紹介します。



### 【講師プロフィール】

竹内 悟（株式会社 AquaFusion 取締役 COO）

2007 年トヨタ自動車株式会社に入社し、生産管理や海外営業企画に従事。

2020 年に株式会社 AquaFusion にビジネスマネージャーとして入社し、2021 年 10 月より現職で事業開発、営業、人事、資本政策などを担当。



## 「神戸で、エネルギーを考える。」

日時：12月16日（木）セミナー 18:30~20:00 / 交流会・意見交換会 20:00~20:30

- ・神戸市のエネルギー政策概要（神戸市エネルギー政策課 秋田 大介）
- ・国際水素サプライチェーン構築に向けた取組み（川崎重工業株式会社 小山 優）
- ・150年後のエネルギーと人類（シン・エナジー株式会社 乾 正博）

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4

開館時間 | 9時~21時 休館日 | 月曜（祝日または振替休日の場合はその翌日） Web | <https://kiito.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時間やプログラムの内容が変更となる可能性があります。最新情報は Web サイトをご覧ください。

## 「国際水素サプライチェーン構築に向けた取組み」

地球温暖化につながる温室効果ガスの排出をゼロにする「脱炭素社会」の実現に向け、クリーンエネルギーである水素の果たす役割は大きく、水素発電と国際液化水素サプライチェーンの商用化が急がれている。「水素基本戦略」を念頭においた技術開発および実証を進める川崎重工業株式会社が、神戸市と行う、水素エネルギーの社会実装に向けた、国際水素サプライチェーンの構築と商用化に向けた取組みを紹介いただきます。



### 【講師プロフィール】

小山 優（川崎重工業株式会社 水素戦略本部 プロジェクト総括部 推進部 担当部長）

九州大学大学院工学研究科機械工学専攻修了。1994年川崎重工業株式会社に入社し、小型溶接ロボット、石炭ガス化複合発電システム、発電プラント、危険物運搬船、船用機関等の運転訓練シミュレーター、次世代LNG船、木質系バイオマス発電システム開発等に従事。2009年から水素プロジェクト部安全システム推進室長として、液化水素運搬船、水素液化機等の水素チェーン製品の技術開発を担当。神戸市産業振興財団に出向し、神戸市企業の水素産業参入支援を経て、2020年に川崎重工業に復職、水素プロジェクト推進業務を担当。

## 「150年後のエネルギーと人類」

講師：乾 正博（シン・エナジー株式会社 代表取締役社長）

なぜ、150年後なのか？答えは、約150年前とまるで違う今が今ここにあるからです。

我々人類は、生物として生まれどのように今後生きていくのか？ただ生きる、ただ食べる、ただ稼ぐ、ただ遊ぶのか。

過去の歴史から学び今後の人類の生きる目的を考えたい。

そこに、「エネルギー」「食」「地域的活動」が非常に重要であることを皆さんと一緒に確認したい。

超都会でも超田舎でもない神戸市がどのような未来を創造するかは、我々の手に掛かっている。

「エネルギー」と「神戸市」から考える未来の可能性についてお話いただきます。



乾 正博（シン・エナジー株式会社 代表取締役社長）

1993年汎陽電機エンジニアリング（現シン・エナジー（株））の立ち上げに参画。

阪神淡路大震災、京都議定書、東日本大震災などを通じ、エネルギーを扱う企業として「未来の子どもたち」へ果たすべき責任と使命感を抱く。2015年2月に代表取締役社長就任。2018年4月にはシン・エナジー（株）に社名を変更し、再生可能エネルギーと新電力事業を展開。2018年に環境省が設置した「地域再省蓄エネサービスイノベーション促進検討会」の委員を務めた。

### 【開催時の注意】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容変更や中止となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※本イベントにおける記録写真・映像は、デザイン・クリエイティブセンター神戸、および神戸市の活動として、ウェブサイトや広報、報告書などに使用することがあります。ご了承のうえ、ご応募ご参加ください。